

平成27年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立広瀬小学校

作成日 平成27年 5月 1日

学校教育目標

たくましく豊かに生きぬく子を育てる

地域との連携

心の豊かな子どもを育てる

よく考える子どもを育てる

開かれた学校

豊かな心

確かな学力

	開かれた学校	豊かな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> 学校と地域が一丸となった児童の健全育成や、学校行事及び地域の行事への相互の参加・運営協力等、学校と地域が連携した取組に努力する。 外部評価を学校教育全般の見直しや改善に生かし、地域に根ざした学校づくりを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 小規模校の利点を生かし、児童の縦の繋がりを大切にする取組の中で、児童のリーダー性や優しい心を育てるとともに、子ども同士が高まり合う魅力ある集団活動の充実をめざす。 児童の楽しくやりがいのある学校生活のために、落ち着いた環境作りと児童の思いの理解に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 特別活動の研究を核として、児童に「質の高いコミュニケーション力」を身に付けさせる取組を推進する。 児童の実態を把握し、基礎的・基本的な内容の確実な定着に取り組むとともに、より質の高い学びの実現を目指す。
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> 「地域のお年寄りとお食事会」「七夕祭り」「盆踊り」等、学校行事や地域の行事において連携した取組を実施する。 児童の登下校を見守る「広瀬の子見守り隊」と協働を図り、児童の安全確保と学校と地域の連携の基とする。 「学校だより」「保健室だより」「給食だより」等の配布により、保護者や地域に情報を発信し、理解と協力が得られるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 特別活動を柱として、よりよい生活をするために児童一人一人が「気付き・考え・行動する」といった実践力を養う。 「スポーツテスト」「春の遠足」「運動会」等の学校行事で、縦割りの「なかよし活動」を活用している。望ましい集団活動の中で児童の豊かな心を育む視点でこれらの内容の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 学力調査等から得られた結果をもとに本校の課題を共通理解し、児童の実態や個に応じた指導内容と指導方法を改善するとともに、明確な授業のねらいやまとめを明確にし、集団での学びを中心とした学びの質の向上に努める。 学級会活動での提案理由の説明や話合いの柱の確認、多数決に頼らない決議等において必要なのは、相手や全体に配慮した表現力やコミュニケーション力である。これらを「広瀬の学力」と捉え、学習や活動、生活等に広げていく。